



令和2年度 北陸地方整備局における取組状況

令和3年3月2日

令和2年度 新潟県メディア連携協議会（洪水期前後の取組）

住民自らの避難行動に結びつく

水害・土砂災害情報を発信するため、マスメディアと連携

平成30年7月豪雨、東日本台風(令和元年10月台風第19号)など、広域かつ長時間にわたる記録的な大雨となり、各地で**甚大な洪水被害、土砂災害が発生**。

こうした状況を踏まえ、住民一人ひとりが的確な避難行動をとれるような情報を伝えるため、情報を発信する行政と情報を伝えるメディア関係者が連携して、メディアの有する特性を活かした対応策、連携策を検討し、**住民の避難行動に結びつく災害情報の提供・共有方法の充実**を図るため、昨年引き続き、意見を交換。



住民自らの行動に結びつく
水害・土砂災害ハザード・リスク
情報共有プロジェクト

令和2年度新潟県メディア連携協議会の概要

●日時 令和2年7月6日(月) 10:30～12:00【WEB会議】

●参加団体

○メディア(12社)

新潟日報社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送

NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟

UX新潟テレビ21、NCTエヌ・シー・ティ、JCV上越ケーブルビジョン、

エフエムとおかまち、エフエム雪国、FMながおか、エフエム魚沼

○行政機関

国土交通省北陸地方整備局、気象庁新潟地方气象台、新潟県

●議事 ・「住民自らの行動に結びつく水害・土砂災害ハザード・リスク

情報共有プロジェクト」の取組

・令和元年10月台風第19号(東日本台風)の状況

・令和元年度北陸地方整備局における取組状況

・防災気象情報の伝え方の改善策と推進すべき取組

・河川情報等に関する説明

・意見交換



開催挨拶(河川調査官)

各団体からの主な意見

<メディア>

- ・北陸地方整備局内に災害時の**プレスルーム**があるとよい
- ・ホームページにおける防災情報の掲載場所を分かりやすくしてほしい
- ・ホームページに掲載された**災害写真**を使用したい場合の取り扱い
- ・新聞(紙面)による二次元・QRコード、ホームページによる情報発信を検討



WEB会議の様子

国土交通省職員による専門家解説(洪水時)

地方整備局職員自らによる専門家解説

- 最新の河川の状況や今後の注意点等について、北陸地方整備局職員がTVニュースに出演での解説を実施しました。
(7月8日、9日)



(NHK新潟ニュース610 7月8日 18:10~)



(BSN ゆうなび 7月9日18:15~)

洪水(出水)の状況写真

○洪水時(比較的規模が大きい洪水[避難判断水位以上程度])は、北陸地方整備局ホームページに出水状況写真を掲載。

○掲載写真使用に際しては、北陸地方整備局に確認後、クレジット(例:北陸地方整備局提供)を添付

例:令和2年7月豪雨 1)整備局トップページ→河川を選択



2)令和2年7月豪雨出水→②被害・復旧状況を選択



メディアで必要となる写真を整備局に確認
(整備局に相談の上、ご使用願います)

防災教育や防災知識の普及に関する取組 ～ マイタイムラインの普及 ～

○信濃川中流などにおいて、「逃げ遅れゼロ大作戦」として各自治体によるマイ・タイムライン作成ツールの普及に加え、マイ・タイムラインの指導者育成講座、学校における防災教育を通じた普及等を実施。

マイ・タイムラインとは



▲マイ・タイムライン
検討ツール「逃げキッド」

マイ・タイムラインは住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめるものです。

避難判断のサポートツールとして活用されることで、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されています。

信濃川中流



▲マイ・タイムライン説明状況
(令和2年7月12日開催 燕市主催 地元説明会)



▲マイ・タイムライン説明状況
(令和2年2月21日開催 信濃川河川事務所 出前講座 長岡市)

きめ細やかな情報発信（新聞等の紙メディア）

防災関連ウェブサイトの広報

- 北陸地方整備局では、新聞広告などを通じた防災関連ウェブサイトの広報を実施。管内シェアの大きい新聞5社の紙面に、「マイ・タイムライン」「川の防災情報」等の二次元コードを掲載。

対象	掲載紙	掲載日
新潟県	新潟日報	10/10
富山県	北日本新聞	10/10
	北陸中日新聞 (富山県版)	10/10
石川県	北陸中日新聞 (石川県版)	10/10
	北國新聞	10/5
長野県	信濃毎日新聞	10/25

大雨・洪水の時に、慌てないために

国土交通省

我が家のタイムライン

- 台風発生 → 今後の台風を調べる
- 台風接近 (2~1日前) → ハザードマップを再確認、避難する時に持って行く物を準備
- 雨や風が どんどん強くなる (1日~半日前) → 住んでいるところと上流の雨量、川の水位を調べる、自治体の避難情報を確認
- 川の水が だんだん増える (12~5時間前) → 避難しやすい服装に着替える、安全な所へ避難を開始
- 氾濫発生 → 避難完了!

マイ・タイムラインをつくらう!

「避難を判断するタイミング」「情報収集の方法」など避難に備えた、一人ひとりの行動をあらかじめ決めておきましょう。

マイ・タイムラインの作り方

自宅は安全な場所? わがまちハザードマップ

現在の河川情報を確認 川の防災情報

災害時に「いつ」「何をやるのか」を整理した一人ひとりの防災計画です。前もってハザードマップを用いて自らの水害リスクを知り、マイ・タイムラインを作成して災害発生に備えましょう。

あなたのまちのハザードマップで、災害リスクや避難先を確認しましょう。

水位や雨量などを確認できます。川のライブ映像も配信中です。

●二次元コードにより
その場でアクセス



マイ・タイムライン



わがまちハザードマップ



川の防災情報

きめ細やかな情報発信(住民へ切迫感を与える画像提供)

YouTube(動画)の活用

【北陸地方整備局HPトップページ
・河川リアルタイム配信を選択】

- 防災リンク
- 河川水位
 - 道路情報・道路規制情報NEW
 - 沿岸海洋情報
 - XRAIN(高性能レーダ雨量計ネットワーク)
 - ダム防災情報提供システム
 - 浸水想定区域図(想定最大規模)
 - 冬期道路の予防的通行規制マップ
 - 河川リアルタイム配信

※令和3年公開

【 閲覧方法 】

[STEP1]

視聴したい河川の番号(①～⑤)を確認

番号	河川名
①	荒川、阿賀川、阿賀野川
②	千曲川、信濃川
③	関川、姫川、黒部川
④	常願寺川、神通川、庄川、小矢部川
⑤	手取川、梯川

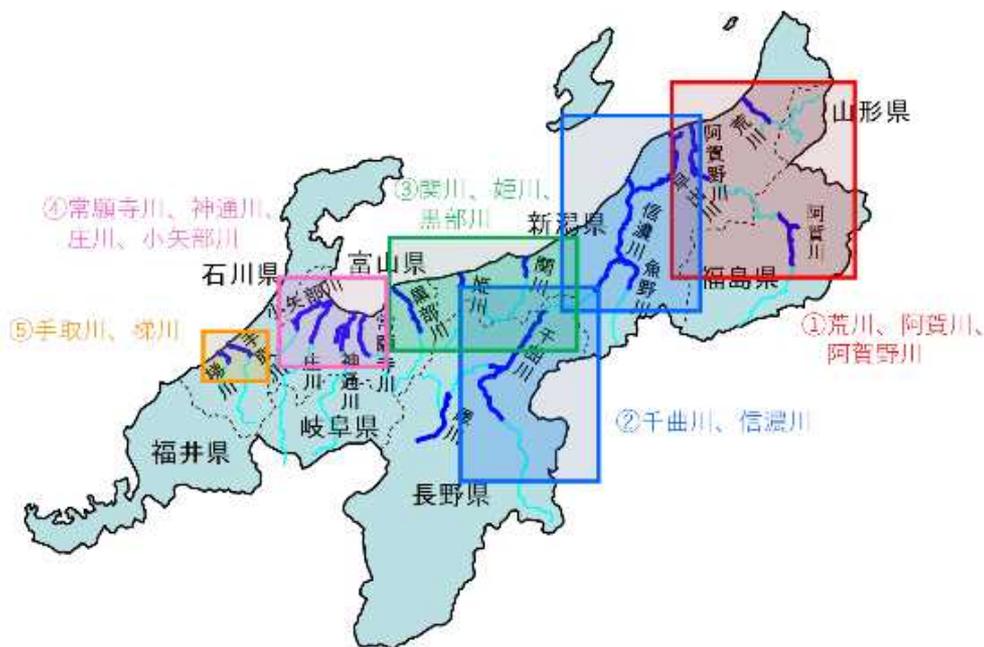
リアルタイム配信(北陸地方整備局管内の河川)

●河川の状況をリアルタイムで確認することができます。

⇒現在の河川の状況を確認したい時は [ココをクリック!](#)

⇒配信箇所・現在の状況と平常時の状況と比較・確認したい時は [ココをクリック!](#)

北陸地方整備局管内 直轄管理河川配信エリア



[STEP2]

下記URLから“北陸地方整備局水災害対策センター”のチャンネルへ

【URL】 <https://www.youtube.com/channel/UCcwYr4sdrvx3XjikyHhntBA/featured>

[STEP3]

確認した番号と同じ動画をクリック

